

人と森が仲良くなって、すてきな未来につながってゆく。

# mamori

Autumn 2010 [vol.007]

特集

## Go Green 森をまもる。

ユニバーサルデザインの森林公園へ  
親子で遊ぼう、緑の遊び場

県内7施設、お得なクーポン付  
家族で楽しめる、高知・山の施設

読者とキャッチボール！  
しりんVOICE

山と高知のちょっといい話  
もりからの伝言板

木の逸品をプレゼント  
森からの贈り物

安芸市でつくる木のおもちゃ、工房を紹介  
木のある暮らし

南国市「黒滝地区」を歩く  
緑の中のシエスタ



高知市、丸ノ内緑地

Siesta in the forest.

# 緑の中の シエスタ



## 山と清流に囲まれた南国市黒滝地区の水芭蕉、蛍、鳥居杉。

高知市から車で約1時間、南国市の最北部、穴内川の最上流域に、山と清流に囲まれた黒滝地区があります。春には四国では珍しい水芭蕉、初夏には蛍、川遊びやダムでの釣りなど、自然の魅力にあふれています。

ここには県の天然記念物に指定されている「桑の川の鳥居杉」があります。石段をはさんで二本の杉の太木が茂り、一本の枝が横に伸び連結して日状となります。あたかも鳥居の形に見えます。大きい杉は高さ40メートル、周囲6メートル。どちらも樹勢は旺盛で、生きている大鳥居。樹齢はおよそ300年。結びつきが強いことから「縁結びの御利益がある」といわれています。その樹の大きさに誘われるように、子どもたちはしゃんけんをしながら石段をあがっていました。

桑の川の鳥居杉から車で数分、黒滝自然館「せいらん」があります。ここは元小学校跡につくられた研修・宿泊施設です。ここを中心に、四季折々の風景が楽しめる南国市黒滝を巡ってみませんか。まさに隠れた名所なのです。

問合せ／黒滝自然館せいらん (TEL/088-880-6559 南国市農林課) 観光については南国市商工水産課 (TEL/088-880-6560)



人と森が仲良くなって、すてきな未来につながってゆく。  
mamori  
ま も り

高知県 林業振興・環境部 林業環境政策課  
〒780-0850 高知市丸ノ内1丁目7番52号  
TEL/088-821-4586 FAX/088-821-4576  
E-Mail/030101@ken.pref.kochi.lg.jp  
http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030101/

森の文化・自然体験メニュー窓口  
こちら森のささやき  
http://www.moritomidori.com/sasayaki/

森林環境税は、県民みんなが負担することで森のかかわりを認識し、森を守ってという森林保全を目的とする高知県独自の税制度です。県民税に年額500円を上乗せするもので、個人、法人ともにご負担いただいています。

発行日/2010年10月 制作・編集/クリケット「季刊高知」編集部 with ゴーゴデザイン 門田幹也

この冊子は再生紙を使用し、大豆油インクで印刷しています。



# 森で“たつくる”名人になろう。

今年で9期目を迎える

「高知子ども森林インストラクター養成講座」。

1年間、里山をフィールドに、自然との楽しみ方を伝授しています。



養成講座運営委員長の押岡茂紀さん。普段は民間企業で勤務しています。



## 子どもは、未来の森の守り人。

講師「葉っぱを見て、何か特徴ない？」  
子ども「うるうるしてる」「裏が気持ち悪い」  
講師「葉っぱのふちが波打ってるよね？ 風にそよそよとそよんでいるように見えるので、レインコートという名前がついたっていう説もあるんですよ」  
子ども「本当？！」

講師「じゃあ山に探しに行きましょう」  
初めてのモノを見たり、聞いたたり、さわったりすると、子どもたちの瞳はキラキラと輝きます。

自然にふれあう機会が少なくなってきたいま、子どもたちに自然の中で思いっきり遊び、学ぶ大切さを知ってほしいと企画されたのが、「高知子ども森林インストラクター養成講座」です。小学4～6年生を対象に、県内の森林インストラクターや森林ボランティアが講師となつて、1年かけて、山の中の遊び方を教えます。山で食べられる葉っぱを探して天ぷらにしたり、間伐材で木工をしたり、キャンプをしたりと、内容は盛りだくさん！保護者も楽しくて毎回参加しています。自然を知るのには大人になってからはなかなかできないので、いっぱい体験してほしいですね」と話します。

## もっと自然とふれあう時間を。

8月21日に行われた第6回の講座は、「木の中の色を見つけよう」と題した草木染めの体験。県森林総合センター内の山で、子どもたちは3班にわかれ、ソヨゴクス、ヤマモモの葉っぱを自分達で見つけ集めました。そして煮だし、染めを通じて「草木の色」を見つけます。子どもたちはほとんどが初めてのチャレンジでしたが、自分から積極的に自然にアプローチしています。

これからますます、森や山に関心はあるけれど、行き先や遊び方が分からないという世代の親御さんが増えるでしょう。第1期に参加した子どもたちはもう20歳前後。巣立った子どもたちが、学校や社会の中で、中心となって森を守る活動をし、やがて子どもたちに教える側になる。そんな素敵な循環が見られる日が来るかもしれません。

## 特集

# Go Green 森をまもる。

自然を相手に遊び、そして森のことを知り、まもる。

高知県は森林環境税を活用して

子どもから大人まで、それぞれの立場で

豊かな森をまもる活動が行われています。

その中で今回は「育成」にスポットを当て、

子ども、学生、社会人の3つの活動をご紹介します。

森林環境税は「こうち山の日推進事業」や「森林保全ボランティア活動推進事業」を通じて、森をまもる活動に取り組む団体の、自主的な活動を支援しています。

## 安全な森の守り方、教えます。

森林保全活動を行う人たちが学び合う「作業安全研修会」。  
チェーンソーの扱い方から木の伐り方まで、  
山の作業のイロハが身につきました。



今年の研修会で挨拶をする事務局の永野俊彦さん。

### 山のたのしみ

参加者の多くは40〜50代が中心ですが、最近では若い人や女性も増えてきているそう。この研修は基本的に、高知県森林保全ボランティア登録団体会員を対象にしていますが、一般の人でも、森林保全活動に興味のある方は参加できます。来年はぜひ参加してほしい」と永野さんは言います。

「一番はケガをせず、安全に作業する方法を身に付けてもらうことですが、同時に、山の現状も見てもらいたい。山や山に住んでいる人にも興味を持ってもらいたい。そして、少しでもいから自分たちができることがないか、気がついてもらいたいんです」

森を守る術を、そして自らを守る術を学びながら、高知の山を元気にする術も考える。そんな可能性の広がる研修でした。

## 建築家を目指す学生が、森の未来を変える！

学生の、学生による、学生のための「森の旅」。  
5日間、嶺北に滞在し、森を学び、体感しました。  
山に新しい風を送り込む、可能性に満ちた取り組みです。



FANの代表、川村聡志さん。

京都工芸繊維大学の吉本亜侑美さん。

### 森と建築を結ぶネットワーク。

「大学の授業ではここまで深く考えたことなかったです。実際に現場を訪れ、林業と建築との関わりを知ることはすごく貴重な体験になりました」と語るのは、京都工芸繊維大学建築学科4年生、吉本亜侑美さん。今年の「森の未来に出会う旅」の参加者です。

8月、嶺北・本山町「汗見川ふれあいの郷清流館」を合宿所として、木材の流通から利用法、土佐派の家づくり、和紙や漆喰など高知県ならではの素材についての勉強まで、木造建築に関わるすべてを学ぶ内容を、今年も県内外から建築を学ぶ学生23名が参加しました。

2007年からスタートしたこのセミナーを企画・運営しているのは、高知大学の学生たちでつくるFAN (Forest and Architectural Network) です。発起人の井上將太さんがインターンシップで嶺北を訪れたのがきっかけで始まりました。

今年の代表者である川村聡志さんは「僕たちが伝えたいのは、森林がいまどうなっているかということ。林業を救うためには国産材の木造建築を普及させたい。森と町をつなぐ建築士にはすごく大きな役割があると思います。しかし建築を専攻する学生が木造建築を学ぶ機会がないという現状がある。でも、朝から山に行つて木を伐り、原木市場、製材所、完成した家、という連の流れを体験すると、参加者の意識も変わりますね」とその意義を伝えます。

### 僕らの絆が森の未来をつくる。

今年はこのセミナーを高知大学の授業に活用したり、兵庫にある大学のフィールドワークをFANが請け負い、コーディネートしたりするなど、組織としての力もUPしています。しかし、いまの主力メンバーが卒業しても、後輩に引き継ぎ、あくまでも主催は学生というスタイルを守っていくつもりです。

「人と人とのつながりをつくり、その絆で森に未来をつくりたい。10年後を考えると、いま来て下さる方こそが本当に森の未来だと思ふ。同志をもっと増やすために、これからも根を張つてやっつけようと思います」

嶺北で学び、交流し、将来は「森をまもる」建築家を目指す期待の若者たちなのです。

### 「森を守る人」を守るため。

平成17年7月に設立された「こうち山の日ボランティアネットワーク」は、県内で森林保全に取り組みボランティア団体の情報交換などをはかるため、さまざまな活動を行っています。現在登録しているのは23団体。しかし、たくさんの方の森林ボランティアの中には、作業に不慣れな方もいます。そこで、会員の中からチェーンソー手帳(伐木等特別教育修了証)などを持つ技術力の高い人を講師に迎え、安全な作業方法について学ばつと、毎年、「森林保全ボランティア作業安全研修」を行っています。

今年も学科実技が10月2日、3日の2日間。現地実習は11月に、四万十町という町で予定されています。講師が実際に目の前で伐つてくれたり、1本伐るのにずっと付いてくれたり、丁寧に教えてくれると参加者には好評。「チェーンソーの持ち歩き方」から「木を伐る時の倒し方」まで。木の伐り方が1から10まで分かる内容です。

(社)高知県山林協会職員で事務局を担当する永野俊彦さんは、特に実技が重要と言います。

「木は1本1本違うので、いくら本で勉強してもわからない。一番怖いのは、かかり木、といって、木が他の木にかかる状態。その時の処理もいろんなパターンがあるので、かなり詳しく教えます。ボランティアがケガしたら終わりですから」



**オーベルジュ土佐山**  
自然とともに、おだやかな時が流れるオーベルジュ土佐山。土佐派の建物に、緑を眺める温泉。地元食材をいかしたレストランやバーなど、喧騒を離れ、自然の恵みと寛ぎを実感できる洗練された空間です。

【特典】温泉の入浴料金100円OFF

- 温泉 10:30~20:30
- レストラン/ランチ11:00~14:00 ディナー17:00~21:00(L.O20:30) バー 9:00~24:00
- 入浴/大人800円、小人400円
- 宿泊/1泊2食付16,800円~
- イン15:00 アウト11:00
- 無休
- 高知市土佐山東川661
- 088-850-6911
- http://www.orienthotel.jp/tosayama/



**ほっと平山**  
春には桜があふれる自然豊かな里山のかつての小学校が地域交流施設として再生。木の香りあふれる旧学舎で、泊まってみませんか。心がほっと落ち着き、HOTになるおもてなしで地元の方が迎えてくれます。

【特典】3名様以上宿泊料金10%OFF

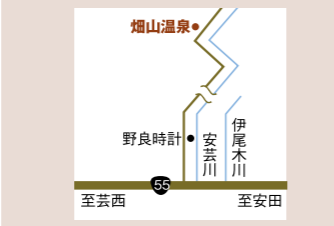
- 8:30~17:00
- 宿泊/素泊まり大人3,500円
- 1泊2食付大人6,000円(小人割引あり)
- イン15:00 アウト10:00
- 水曜(火曜の宿泊は受入)
- 香美市土佐山田町平山459
- 0887-53-2076
- http://www.2.ocn.ne.jp/~hirayama/



**畑山温泉憩の家**  
土佐ジローの生産者直営ならではの、美味しい料理と温泉がたのしめる宿。特に自然の中でこだわりをもって育てられている土佐ジローは、こでしか味わえない逸品。日帰り入浴や食事でもできます。

【特典】温泉の入浴料金100円OFF

- 温泉10:00~19:00(10月~3月は18:00迄)
- 食堂のL.Oは18:30(10月~3月は17:30迄)
- 入浴/大人400円、小人200円
- 宿泊/素泊まり4,500円、土佐ジロー欲張りコース8,200円(1泊2食付)
- イン15:00 アウト10:00
- 水曜(祝日の場合は営業)年末年始
- 安芸市畑山甲982-1
- 0887-34-8141
- http://hatayamamura.jp/



**家族で楽しめる高知・山の施設**  
クーポン付き

**駐車場**  
レストラン  
身障者用トイレ  
授乳・オムツ交換台  
車イス貸出  
スロープなど、バリアフリー  
子供の遊具など  
温泉  
農林など、体験メニュー

笑顔とふれあいと癒しを求めて、次の休日に山の施設で遊びませんか。



**森のコテージ**  
オーナー夫婦の心地よいおもてなしと、木の優しさに包まれる1日1組限定の宿。平成の名水100選に選ばれた黒尊川のほとりにあり、ウッドテラスや天窓など、美しい自然を感じながらリラックスできます。

【特典】朝食料金1人につき200円OFF

- 宿泊/1泊2食8,200円~ 小人割引あり
- 1日1組(5名迄)限定
- イン16:00 アウト10:00
- 無休
- 四万十市西土佐奥屋内1071-2
- 0880-56-1229
- http://www.k4.dion.ne.jp/~morikote/index.html



**ホテル星羅四万十**  
清流四万十川を見下ろせる中流域唯一のホテル星羅四万十。ここでは、レストランや客室、温泉からも川の流れを一望でき、山の緑や満天の星空など、自然と一体になれる素晴らしいロケーションがあります。

【特典】室料の10%OFF

- 温泉 7:00~10:00、16:00~22:00(土日祝は11:00~14:00も入浴可) レストラン利用 11:30~14:00(L.O) 18:00~20:15(L.O)
- 入浴/大人800円、小人400円
- 宿泊/1泊2食付10,700円~
- イン16:00 アウト10:00
- 無休
- 四万十市西土佐用井1100
- 0880-52-2225
- http://www.seirashimanto.com/



**雲の上のホテル**  
美しい山の緑と青空に囲まれた高原にある、雲の上のホテル。「美人の湯」と呼ばれる温泉や、地域の素材を使ったレストランにブルや地元産品の直販所など、充実した施設は日帰りでも宿泊でも楽しめます。

【特典】温泉の入浴料金100円OFF

- 温泉10:00~22:00(火曜は17:00~)
- レストラン7:30~20:30(L.O)
- 入浴/大人500円 小学生以下300円
- 宿泊/1泊2食付12,600円~ 小人料金あり
- イン15:00 アウト11:00
- 無休
- 高岡郡橋原町太郎川3799-3
- 0889-65-1100
- http://www.orienthotel.jp/kumonoue/



**木の香温泉**  
奥深い山の緑と木のぬくもりに包まれた建物でゆったりとした時がすぎせる宿。良質の温泉は人気も高く、山川の食材を活かしたレストランもお勧め。道の駅も併設されており、日帰りの食事温泉も楽しめます。

【特典】温泉の入浴料金100円OFF

- 温泉11:00~21:00(火曜は15:00~)
- レストランL.Oは20:00
- 入浴/大人600円 小学生以下400円
- 宿泊/1泊2食付8,550円~ 小人料金あり
- イン15:00 アウト10:00
- 冬季(11月末~3月上旬)の火曜
- 吾川郡の町森瀬225-16
- 088-869-2300
- http://www.orienthotel.jp/konoka/



ユニバーサルデザインの森林公園にどうぞ！黒津光世さんがご案内します。

**高知県立南喜ヶ峰森林公園**  
所/香美市土佐山田町平山  
TEL/0887-57-9007  
開園/9:00~16:30  
休館日/年末年始  
http://www.kochi-sanrin.jp/hoki/

**案内標識**

ユニバーサルデザインされた標識は、誰もがわかりやすく親切です。この標識は、個人所有の針葉樹(スギ林)と公園が管理する広葉樹の間を歩くコースにあり、どちらの風景も楽しめます。



高知自動車道南国ICから車で約20分、高知県立南喜ヶ峰森林公園は親子で一日かけてゆつくり森と会話し、遊べる施設。園内散策で見つける木の不思議、虫の姿、森林学習展示館など、遊具はなくても、楽しい発見がいっぱいあります。



**②アセビの森・展望台**

木でつくられた展望台はとっても雰囲気よくGoodでした。晴れた日には太平洋、四国山脈など一望できる絶好のロケーションです。

**①記念の森**

見渡す限り芝生が生えている場所です。ここで子どもたちは走り、転がり、一日中遊ぶことができます。近くには全国都道府県の木が植えられている「日本の森」があります。昭和53年に第29回全国植樹祭が開催されました。



**④花木の森・ユニバーサルトレイル**

ユニバーサルトレイルは、勾配をゆるく道幅を広くした遊歩道。数メートルごとに車いすの待避所を設けています。園内には「花木の森コース」「森林浴コース」「アセビの森コース」「記念の森コース」があります。

**⑤森林学習展示館**

子どもたちが嬉しい「木のおもちゃ」が揃っています。散策後の休憩にどうぞ。イベントや企画展も行っています。

**③研修棟**

森林学習展示館前にこの秋オープンする新施設は、児童・生徒などが木工体験やクラフトづくり、森林自然体験・環境学習をする研修施設です。



**案内人**

高知県立南喜ヶ峰森林公園 指定管理者(社)高知県山林協会インストラクター

**黒津光世さん**

平成15年度から南喜ヶ峰森林公園で管理・運営の仕事をしている黒津さん。児童・生徒の森林自然体験・環境学習の場としての受け入れを通じて、森林に対する親しみや、関心を高める活動をしています。



香美市土佐山田町、国道32号線から案内板に添って車を走らせると、面積が102ヘクタールもある南喜ヶ峰森林公園に到着します。この公園は「家族でゆつくり森と遊べる」ことが特徴で、森林浴、自然観察やバードウォッチング、花観察、ハイキングに最適な場所です。またキャンプ場や森林学習展示館もあり、季節ごとに様々なイベントも開催。広い公園内からは、北に四国山脈、南に太平洋が望める絶好のロケーションがあります。黒津さんは「家族や友達同士で会話をしながら歩いたり、芝生で走りまわったり転がったり。そういうことが好き勝手できるスペースがあり、そんな体験を平日や一日かけてしている人たちが多くいます。子どもたちが「自然」や「森林」に向き合える場所です」といいます。

もう一つの特徴が「ユニバーサルデザインの森林公園」です。車椅子やベビーカーでも安心して利用できる道幅と緩やかな傾斜、木のチップを敷き詰めた柔らかな感触のユニバーサルトレイルなど、年齢や障害の有無にかかわらず、多くの人が自然や森林と向き合えるように配慮されています。

この週末、家族で南喜ヶ峰森林公園のコースを歩いてみませんか？緑の自然と魅力に気づきますよ。

**クーポン券** 有効期限 平成23年3月31日

- クーポン券を切取り、本誌掲載施設で提供いただく各指定のサービスを受けられます。
- 現金や他のサービス券と同時利用はできません。
- クーポン券は各施設にてお一人様1枚のみご利用とさせていただきます。
- 時期や各施設の都合により提供のサービスをご提供できない場合も生じることがありますので、あらかじめご了承ください。

**クーポン券** 有効期限 平成23年3月31日

- クーポン券を切取り、本誌掲載施設で提供いただく各指定のサービスを受けられます。
- 現金や他のサービス券と同時利用はできません。
- クーポン券は各施設にてお一人様1枚のみご利用とさせていただきます。
- 時期や各施設の都合により提供のサービスをご提供できない場合も生じることがありますので、あらかじめご了承ください。

**クーポン券** 有効期限 平成23年3月31日

- クーポン券を切取り、本誌掲載施設で提供いただく各指定のサービスを受けられます。
- 現金や他のサービス券と同時利用はできません。
- クーポン券は各施設にてお一人様1枚のみご利用とさせていただきます。
- 時期や各施設の都合により提供のサービスをご提供できない場合も生じることがありますので、あらかじめご了承ください。

**クーポン券** 有効期限 平成23年3月31日

- クーポン券を切取り、本誌掲載施設で提供いただく各指定のサービスを受けられます。
- 現金や他のサービス券と同時利用はできません。
- クーポン券は各施設にてお一人様1枚のみご利用とさせていただきます。
- 時期や各施設の都合により提供のサービスをご提供できない場合も生じることがありますので、あらかじめご了承ください。

**クーポン券** 有効期限 平成23年3月31日

- クーポン券を切取り、本誌掲載施設で提供いただく各指定のサービスを受けられます。
- 現金や他のサービス券と同時利用はできません。
- クーポン券は各施設にてお一人様1枚のみご利用とさせていただきます。
- 時期や各施設の都合により提供のサービスをご提供できない場合も生じることがありますので、あらかじめご了承ください。

**クーポン券** 有効期限 平成23年3月31日

- クーポン券を切取り、本誌掲載施設で提供いただく各指定のサービスを受けられます。
- 現金や他のサービス券と同時利用はできません。
- クーポン券は各施設にてお一人様1枚のみご利用とさせていただきます。
- 時期や各施設の都合により提供のサービスをご提供できない場合も生じることがありますので、あらかじめご了承ください。

**クーポン券** 有効期限 平成23年3月31日

- クーポン券を切取り、本誌掲載施設で提供いただく各指定のサービスを受けられます。
- 現金や他のサービス券と同時利用はできません。
- クーポン券は各施設にてお一人様1枚のみご利用とさせていただきます。
- 時期や各施設の都合により提供のサービスをご提供できない場合も生じることがありますので、あらかじめご了承ください。

**クーポン券** 有効期限 平成23年3月31日

- クーポン券を切取り、本誌掲載施設で提供いただく各指定のサービスを受けられます。
- 現金や他のサービス券と同時利用はできません。
- クーポン券は各施設にてお一人様1枚のみご利用とさせていただきます。
- 時期や各施設の都合により提供のサービスをご提供できない場合も生じることがありますので、あらかじめご了承ください。

# もりからの伝言板 山と高知のちょっといい話

**1** 木の香るまちづくり推進事業で、県産スキの屋根付きバス停留所が完成。

高知市内にある3ヵ所のバス停留所(県立坂本龍馬記念館前、高知市自由民権記念館前、県立牧野植物園前)が、高知県産のスキを使った屋根付きの停留所にリニューアルされました。これは県交通などが森林環境税の「木の香るまちづくり推進事業」を活用して整備したものです。

県外からの旅行者が多く利用する観光地のバス停留所だけに、県産スキのPR、森林県である高知を知って頂くことになりました。木の香るまちづくり事業についての問合せは県木材産業課(TEL.088-821-4591)まで。



**2** 秋から冬にかけて、魅力的な山のイベントがたくさんあります。森林環境税を活用した「こうち山の日推進事業2010」で、11月以降に開催されるイベントを掲載します。

イベント名	日時	場所	問合せ
ロック&グリーンキッズミーティング	11月7日(日)	高知市重倉	地質情報整備・活用機構GUPI四国支部/植田 088-846-6713
アジロ自然の森「森のようちえん」指導者養成事業	11月7日(日) 12月5日(日)	高知市アジロ山	アジロ山の自然と環境を守る会/松岡 090-1001-1268
はじめての森あそび～森で子育て支援事業～	11月7日(日) 12月19日(日)	南喜ヶ峰森林公園	南喜ヶ峰森林公園管理事務所/黒津 0887-57-9007
奈半利山の日(間伐や枝打ち体験、他)	11月9日(火)	奈半利町タビ谷	奈半利町郷分生産森林組合/下村 0887-38-7941
ヤイロチョウの森の学習(展示会)	11月11日(木)～14日(日)	道の駅あぐり窪川	(社)生態系トラスト協会/088-841-5400
障害者の森林活動のためのボランティア体験	11月11日(木)	南喜ヶ峰森林公園	障害者の生活と権利を守る高知県連絡協議会/正岡 088-871-6440
マ784プロジェクト(間伐材でマイ箸づくり、他)	11月11日(木)	サンリバー四万十	野の手仕事仲間たち/0880-43-0503
四万十川の清流を育てる広葉樹植林プロジェクト	11月13日(土)	四万十町米奥	松葉川米奥に広葉樹を植林する実行委員会 0880-29-6004(四万十町観光協会)
「黒木の里魚梁瀬」山の写真撮影会～山の魅力再発見～	11月13日(土)	馬路村魚梁瀬	馬路村役場魚梁瀬支所/0887-43-2211
森の写真家・小寺卓矢氏の写真絵本作りワークショップ	第1回/11月13日(土) 第2回/11月14日(日)	南喜ヶ峰森林公園 高知市、ココロ・サン	えほんの店・ココロ・サン/088-825-1546
ロックでグリーンWORKでワクワク!(観察会&山歩き)	11月14日(日)	高知市工石山	地質情報整備・活用機構GUPI四国支部/植田 088-846-6713
稲藁山(イナムラヤマ)森林教室(山の学習会&植樹)	11月14日(日)	いの町稲藁山	高知県キャンプ協会/麻田 088-882-0629
第7回ふなと四万十源流ウォーキング	11月14日(日)	津野町船戸	堂好海せいらん/谷脇 090-4472-8291
とみやま、親子で間伐材を使ってバス停を作ろう	11月14日(日)	四万十市大用	陶房むい/0880-39-2409
「れいほく山の恵み」まるごと体験2010	11月21日(日)	本山町南部地域	本山町役場企画課・ツーリズム推進室 0887-76-3916
マキ(薪)リンピックの開催	11月23日(祝)	佐川町	NPO法人 土佐の森・救援隊/0889-22-5299
親子で自然と触れ合おう	11月27日(土)	南喜ヶ峰森林公園	四国カルストネイチャーゲームの会/坂本 0889-22-2018
森・川・海・人 つながり再発見!	人編/11月27日(土) 海編/12月4日(土)	四万十楽舎 四万十川河口	(社)四万十楽舎/0880-54-1230
ヤイロチョウの森の学習(バスツアー)	11月28日(日)	四万十町	(社)生態系トラスト協会/088-841-5400
わんぱくの森事業(森のようちえん親子体験)	11月28日(日)	四万十市	中村子ども劇場/0880-37-6182
「こうぞ割ぎから」山の生活(くらし)タイムスリップ!パート2	12月5日(日)	大豊町立川に尾ヶ内	立川体験交流の会/長野 0887-78-0453
特別展「豊かな森の住人たち」	12月1日(水)～28日(火)	高知大学 朝倉キャンパス	四国自然史科学研究センター事務局 0889-40-0840
ヤイロチョウの森の学習(交流会、ドングリの植栽)	12月23日(祝)	日高村総合運動公園	(社)生態系トラスト協会/088-841-5400

※イベント内容や時間等、詳細については主催者にお問合せください。

Post Card  
7 8 0 - 8 0 7 1  
こちらに50円切手を貼って投函して下さい。

高知県高知市鴨部高町14-6  
「季刊高知」内  
mamori 編集部行

氏名	性別	男女	年齢	歳
住所				
連絡先Eメール				
読者プレゼント希望番号	番	裏面の森林環境税に関するアンケートにご記入がない場合は、無効とさせていただきます。		



森林環境税はこうちの森をまもることに使われています。

# しんりん VOICE



mamori 6号で、約150通の投書を頂きました。そのなかで森林環境税についてのご意見や、本誌についてのご感想、木の話を本誌の皆さんの声としてお届けします。

●mamoriは興味のあることばかり載っているのでも楽しんでいます。「森のようちえん」は平日はやらないのでしょうか?子どもを幼稚園にあずけるなら「森のようちえん」に!と思っています。自分も一緒に参加できればいいなと思います!県外では自主保育などがありますが、高知でもこれから増えるといいなあ。(いの町 31歳 女性)

●山で暮らす方々がその土地で生活できるように森林保全と生活の保障を充実させてあげてほしいです。2歳と4歳の男の子の孫がいるので行ってみたいところを読ませてもらう参考にになりました。(徳島県 65歳 女性)

●しんりんVOICEの投稿を見ると、幅広い年代の男女からの声があり、また読まれていることは森林に対する関心の高さを示しており、とても良いことだと思いました。(高知市 31歳 女性)

●特集の「木と子どもたちは仲よし!」が大変興味深かったです。毎日、上質の木に囲まれて生活している高知の子ッコたちが羨ましいです。木の温かさのせいか、みんなよい笑顔が印象的でした。「木づかい促進事業」では、個人住宅の支援はないのでしょうか?私は今、賃貸住宅なので、ALL国産住宅に憧れています。もし支援があるなら、是非、国産の木材で家を建てたいです。(愛媛県 35歳 女性)

●休みの日に行く所がないからと、大型スーパーについて行ってしまいがちですが、そんな時こそ森や川へフラリと出かける県民スタイルが定着すると素敵ですね。そのためにも情報をよくしくお願いします。(高知市 31歳 女性)

●旅先にて、高知空港のカウンターに置いてあったので、手に取り、読ませて頂きました。とてもいい本だし、高知県は自然が多いなあとお大阪に住む私は思いました。都会にはない机などいいなあと思いました。心がなごみますね。(大阪府 36歳 女性)

●緑のシエスタの写真を見て、小中学校のころ、登山が趣味だった両親に連れられて高知県内の山や滝へ行ったのを思い出しました。今は子育て中なので行けませんが、将来私も主人と一緒に登山に挑戦します。(高知市 39歳 女性)

直接森林環境の保全を進める事業	予算額(千円)
①CO2吸収や水源かん養など公益的機能を増進する森づくりの推進	112,286
(1)みどりの環境整備支援事業	85,000
(2)生き生きこうちの森づくり推進事業	8,000
(3)森林保全ボランティア活動推進事業	8,535
(4)CO2吸収プログラム認証等事業	10,751

県民の森林への理解と関わりを深め広げる事業	予算額(千円)
②将来を担う子ども達などへの森林環境教育の拡大・深化の支援	31,370
(1)山の学習総合支援事業	23,476
(2)幼少期における感動体験プログラムモデル事業	4,185
(3)森林環境保全事業	1,244
(4)人づくり推進事業	1,022
(5)地球温暖化対策推進事業	1,443

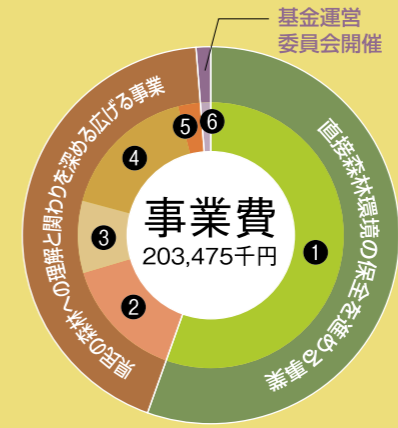
森川海の連携、交流など県民の皆さんの主体的な活動の支援	予算額(千円)
(1)こうち山の日推進事業	12,000
(2)こうち山の日県民参加支援事業委託料	1,500
(3)希少野生植物食害防止対策事業	3,000

持続可能な山の暮らしを支える森づくりへの支援	予算額(千円)
(1)木の香るまちづくり事業	31,000
(2)グリーン熱証書制度パイロット事業	5,643

基金運営委員会開催	予算額(千円)
⑥基金運営委員会開催	1,632
(1)開催経費	1,632

(平成22年度当初予算額)

上記事業に関するお問合せ窓口/県林業環境政策課(TEL/088-821-4586)




●基金運営委員会開催  
●直接森林環境の保全を進める事業  
●森川海の連携、交流など県民の皆さんの主体的な活動の支援  
●森林環境教育の強化  
●森林保全ボランティアの支援強化  
●木の香るまちづくりへの支援  
●森によるCO2吸収や、石油・石炭から木質バイオマスへの燃料転換によるCO2排出削減への支援

●また、「こうち山の日」の取り組みや、小中学校などが行う森林環境学習、森林保全ボランティア活動の支援など、森林への理解と関わりを深める県民の皆さんの活動を引き続き支援しています。  
●森林環境税 平成22年度の使いみち。  
●間伐などの森林整備や、こうち山の日などの活動など、これまでの取り組みに加え、学校林の整備や森林保全ボランティアへの支援の強化、県産木材を多用した木の香るまちづくり、さらにはCO2クレジットの認証支援など、県民の皆さんに森林への理解と関わりを深めていく取り組みをさらに進めます。

# 木のある暮らし。

## ストローファーム (安芸市)

 ストローファーム  
 安芸市川北甲2004-2  
 土・日曜、祝日  
 0887-34-4500  
 <http://www.strawfarm.com>



工房で木のおもちゃを販売していますが、訪問の際には必ず事前連絡をお願いします。また、ストローファームの商品は高知空港、県立牧野植物園、県立美術館、城西館などで販売しています。

## ペーパーで磨き上げた肌触りに まるで工芸品だと評価される ストローファームの手仕事。

### 県産の間伐材を使った木のおもちゃ

安芸市の田んぼの真ん中にたたずむ小さな工房。そこで、県産のスギ、ヒノキ、サクラなど間伐材や雑木を活かし、さまざまな子どものおもちゃにしているのが「ストローファーム」代表の萩野和徳さんです。大阪で新聞社に勤めていましたが、スローライフに憧れ、両親の実家がある安芸市に1ターンしてきました。

農業や養鶏のアルバイトなど自然と向き合い暮らしていた萩野さんは、木工が得意なことを知る友人に頼まれて、子どもが遊ぶための木のおもちゃをつくったところ、大好評。以来、友人から友人へと口コミで評判が広まり、県内では市内の有名ホテルや高知龍馬空港などに置いてもらえるようになり、やがて仕事として本格的に取り組むようになりました。

人気の秘密は、肌触りの良さ。ペーパーで一つ一つ丁寧に磨き上げているため、お母さんも子どもも喜ぶなめらかさ。高知県の木材の質の高さもあって、「木のおもちゃではなく、工芸品のようだ」とうれしい反響が届いています。萩野さんは「県産ヒノキの油分があってこそ、なめらかさが生まれます」と話します。また、植物性の亜麻仁オイルを使っているため、赤ちゃんが舐めても安心安全です。全体を見る萩野さん、デザインは奥さん。型取りや磨きなどは女性スタッフ、と役割分担をしながら作業を進めています。

「企業のノベルティグッズが年々増えています。平成20年度は、日本興亜損保、21年度がアサヒビール、今年度はBMW MINI、東洋オリブ。これ以外に打診があります。インターネットの注文を含めて、仕事は県外が9割ですね」

坂本龍一さんが発起人の「more Trees」と法人サポート契約を結んだ萩野さん。「これからも森を守ると同じ思いを持つ人々の応援をしていきたい」と夢を語ってくれました。



これからは「子ども用の家具」に力を入れていきたいという、ストローファーム代表の萩野和徳さん。



木の車、「ブービー」は1台2,940円。

たくさんのおもちゃが入った「赤ちゃんの袋入りセット」は10,500円。



最新作となる「ままごとセット」は18,900円。だいこんなどの葉は草木染めしています。

「十二支パズル」は12,600円。干支の文字はケヤキでつくられています。



工房にあった製作途中のおもちゃ。顔書きは一発勝負です。



子どもたちに大人気、「アニマルツリー」は10,500円。



## 森からの贈り物

### 【プレゼント】

本誌のご意見、ご感想をお聞かせ下さい。下記のアンケートにお答えいただいた方に、素敵なプレゼントをご用意しました。応募締切りは平成23年1月20日(木)です。

#### ①ストローファーム「おふろでちゃぷちゃぷ」(5名様)

木のある暮らし(P11)で紹介した、ストローファームさんから、お風呂で遊べる木のおもちゃのプレゼント。可愛いおさかなさんたちをお風呂に浮かべると、優しい檜の香りが広がります。網ですくったり、積み木やパズルなど、いろいろと遊べますよ。

素材/檜 無塗装 11ピース、すくい網付き 木箱サイズ/22cm×15cm



ストローファーム  
住/安芸市川北甲2004-2  
TEL/0887-34-4500

#### ②オーベルジュ土佐山「ペア無料宿泊券」(1組2名様)

美しい山の緑と川のせせらぎに囲まれたオーベルジュ土佐山。自然に身をゆだね「何もしない、をする贅沢」がここにはあります。温泉や地元の食材を使った料理も人気。ぜひ、高知の山の豊かさを感じながら、ゆったりとした時を過ごしてください。利用期間は平成23年3月～9月までです。満室の場合など、宿泊できない場合がありますので、必ず事前予約をお願いいたします。



オーベルジュ土佐山  
住/高知市土佐山東川1661  
TEL/088-850-6911

#### 応募条件は、アンケートの記入です。

下記の専用ハガキ、または「高知県林業振興・環境部 林業環境政策課」のHP (<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030101/>) から必要事項をご記入の上、ご応募下さい。締切りは平成23年1月20日(木)必着です。抽選の結果につきましては、当選者の方のみ郵送、又はE-mailでご通知いたします。なおお落しつきまての電話確認等はご遠慮願います。

#### 個人情報は厳守します。

ご応募頂いた皆様の個人情報は、プレゼント提供会社、高知県林業環境政策課、「季刊高知」編集部が、抽選のために情報を共有することをご了承下さい。今回の応募に関する個人情報は適切に保管し、第三者への提供・開示は一切行いません。

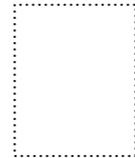


QRコードから携帯サイトへアクセスできます。

#### 前号の読者プレゼント当選者

ウッドキューブ 40ピース  
高知市 O.Kさん 香美市 I.Kさん

木でつくった調味料入れ  
愛媛県 M.Kさん  
土佐清水市 O.Nさん  
高知市 M.Kさん



Post Card

□□□-□□□□

## アンケートにご協力下さい

- これまで「mamori」はご覧になりましたか。  
1、読みました 2、読んでいません
- 高知県の「森林環境税」を知っていましたか。  
1、内容なども良く知っている 2、名前は知っているが内容はあまり知らない 3、知らない 4、その他( )
- 本誌の内容はいかがでしたでしょうか。  
1、面白かった 2、普通 3、面白くなかった理由( )
- 今回の誌面で興味を持ったページはありますか。(複数可)  
1、特集 2、緑の遊び場 3、家族で楽しめる高知・山の施設 4、しんりんVOICE 5、もりからの伝言板 6、森からの贈り物 7、木のある暮らし 8、緑の中のシエスタ 9、別のことを取り上げてほしい(例えば )
- 本誌を読んで森林環境税の理解が深まりましたか。  
1、良く理解できた 2、少しは理解できた 3、よくわからない 4、その他( )
- 本誌をどちらで入手しましたか。  
1、学校・幼・保育所などの教育機関 2、観光施設や道の駅、直販所など 3、図書館や郵便局、銀行、病院など公共施設 4、スーパーや飲食店、美容院など 5、その他( )
- 高知県が行っている森林環境税や本誌について、ご感想やご意見を願います。

\*アンケートへのご協力、有難うございました。